


私立等に通う小学生・中学生とのタウンミーティングでいただいた意見と市の対応

『テーマ:未来の松山のこと、私の住む地区のこと』 令和8年5月31日(日)14:00～

| ☆ | 意見の内容   | 対応可能性と<br>対応時期   | 対応策または<br>不可能な理由等  | 担当課  |
|---|---|--|--|--|
| 1 | 松山市全体で均等な防災力を<br>実現するために、各地域の防災<br>活動の状況を把握し、防災士が<br>活躍できる仕組みづくりや、すべて<br>の地域で一定水準の防災訓練が<br>行われるような支援を強化して<br>ほしい。 | <input checked="" type="checkbox"/> 可能<br><input checked="" type="checkbox"/> 対応済<br><input type="checkbox"/> 今年度中<br><input type="checkbox"/> 次年度以降<br><input type="checkbox"/> 検討中<br><input type="checkbox"/> 不可能<br><input type="checkbox"/> その他 | <p>松山市では、41地区すべてにいる防災士の皆さんに、日頃から<br/>防災力の強化に取り組んでもらっています。資格を取った後も、<br/>さらに知識や技術を高めてもらおうと「防災士フォローアップ<br/>プログラム」を実施しています。</p> <p>また、各地区代表者等が集まる「自主防災組織ネットワーク会議」<br/>を通じて防災活動の把握に努め、すべての地区の防災活動のレベル<br/>を上げるため、訓練や研修を消防署員がサポートしたり、必要な<br/>資機材の貸出しや資金の支援をしたりしています。</p> <p>これからも地域の皆さんと一緒に、松山市全体の防災力を<br/>より強くしていきます。</p>                                 | 防災危機管理部<br>市民防災安全課<br>市民防災担当<br>089-948-6795             |
| 2 | 松山市では、市民がスポーツに<br>チャレンジでき、それが<br>続けられるよう、どのような<br>取組みをしているのか。   | <input type="checkbox"/> 可能<br><input type="checkbox"/> 対応済<br><input type="checkbox"/> 今年度中<br><input type="checkbox"/> 次年度以降<br><input type="checkbox"/> 検討中<br><input type="checkbox"/> 不可能<br><input checked="" type="checkbox"/> その他            | <p>松山市では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」を通して、<br/>市民の皆さんが心身の健康を実感でき、活気にあふれるまちを<br/>目指しています。</p> <p>誰でも気軽にスポーツを楽しんで続けられるよう、<br/>中央公園など市内15カ所の施設を管理するほか、<br/>ライフステージに合わせた教室やイベントなどの開催で、<br/>生涯を通してスポーツに触れられる機会をつくっています。</p> <p>さらに、プロスポーツの試合を楽しんでもらうため、松山市の<br/>特産品が当たる「松山市の日」などで集客を後押しするほか、<br/>愛媛マラソンなどの大会では、ボランティアの皆さんに運営を<br/>支えていただくなど、スポーツに関わる人を増やしています。</p> | 坂の上の雲まちづくり部<br>スポーティングシティ推進課<br>スポーツ振興担当<br>089-948-6226 |

|   |   |   |  |  |
|---|---|---|--|--|
| 3 | <p>大街道や銀天街にシャッターが閉じている店舗があり、経済活動が停滞しているように感じるが、改善する取組みを教えてほしい。</p>                        | <p>■可能<br/>         ■対応済<br/> <input type="checkbox"/>今年度中<br/> <input type="checkbox"/>次年度以降<br/> <input type="checkbox"/>検討中<br/> <input type="checkbox"/>不可能<br/> <input type="checkbox"/>その他</p>                        | <p>大街道や銀天街など中央商店街全体では、コロナ禍の影響が落ち着いた2年ほど前から、少しずつお店が増え、空き店舗が減ってきています。</p> <p>松山市は、さらに商店街のにぎわいをつくるため、空き店舗でお店を出す人に、家賃や改装費、宣伝費など最大220万円を支援しています。昨年度(令和7年度)は、若い人が楽しめる飲食店など、12店舗がオープンしました。</p> <p>今年(令和8年)6月からは、銀天街にお試しで、2カ月程度出店できる「チャレンジショップ」の募集を始め、将来、本格的にお店を出したい人を全力で応援しています。</p> <p>今後も、商店街の皆さんと一緒に、さまざまな年代の人でにぎわう楽しい場所にしていきます。</p>                   | <p>産業経済部<br/>         企業立地・産業創出課<br/>         商業振興担当<br/>         089-948-6710</p> |
| 4 | <p>立花駅付近では、車と自転車の距離が近く、とても危ないと感じている。4月から青切符が導入されたこともあり、それを解消できるよう、松山特有のルールなどをつくってほしい。</p> | <p><input type="checkbox"/>可能<br/> <input type="checkbox"/>対応済<br/> <input type="checkbox"/>今年度中<br/> <input type="checkbox"/>次年度以降<br/> <input type="checkbox"/>検討中<br/> <input type="checkbox"/>不可能<br/>         ■その他</p> | <p>タウンミーティング終了後、ご意見の場所を確認しました。道路沿いに建物が立ち並び、道路を広げることが難しい場所でしたので、現在は、自転車が通る場所を示す矢羽根型マークを道路につけることで、運転者に注意を促しています。</p> <p>今年(令和8年)4月に道路交通法が改正され、自転車を追い抜く車は、自転車と1m程度の間隔を空けるか、難しい場合は時速20～30km程度の運転が義務付けられました。</p> <p>松山市では、警察と一緒に、新しい交通ルールの周知に取り組んでいます。</p> <p>なお、詳しい内容は、交通ルールを扱う警察本部に遠慮なくお問合せください。</p> <p>【愛媛県警察本部 交通企画課】<br/>         089-934-0110</p> | <p>都市整備部<br/>         都市・交通計画課<br/>         交通安全担当<br/>         089-948-6863</p>   |

|   |   |  |   |  |
|---|---|--|---|--|
| 5 | <p>放課後や学校が休みの日に自習をする場所がほしい。塾に通っていないこともあり悩んでいるが、どこかよい施設や方法はないか。</p>                                    | <p>■可能<br/>         ■対応済<br/> <input type="checkbox"/>今年度中<br/> <input type="checkbox"/>次年度以降<br/> <input type="checkbox"/>検討中<br/> <input type="checkbox"/>不可能<br/> <input type="checkbox"/>その他</p> | <p>松山市は、さまざまな市の施設を有効活用して自習できる場所をつくっています。</p> <p>中央・三津浜・北条・中島の図書館では、使っていない時に会議室を開放しているほか、市内8カ所の児童館に自習スペース、松山市総合コミュニティセンターには自由に勉強や休憩ができるフリースペースをつくっています。</p> <p>上記以外の施設や自習ができる施設の開放時間等の情報は、「まつやま こども・子育てサイト にこっと」で検索できますので、ご活用ください。</p> <p>■にこっとサイト</p> <p>「自習ができる市の施設を紹介します」ページ</p>  <p>また、公民館でも、夏休み期間中に自習できる部屋を開放していて、今年度(令和8年度)は30館で実施予定です。公民館を含めた教育施設の開放予定など、詳しくは広報まつやまで7月に公表予定です。ぜひご活用ください。</p> | <p>教育委員会事務局<br/>         中央図書館事務所<br/>         図書館サービス・読書推進担当<br/>         089-943-8008</p> <p>こども家庭部<br/>         こどもえがお課<br/>         居場所づくり担当<br/>         089-948-6411</p> <p>坂の上の雲まちづくり部<br/>         スポーティングシティ推進課<br/>         施設担当<br/>         089-948-6598</p> <p>教育委員会事務局<br/>         地域学習振興課<br/>         公民館元気育成担当<br/>         089-948-6918</p> |
| 6 | <p>小学生・中学生が高齢の方と何かに取り組むイベントが少ないと感じている。高齢の方達に楽しんでもらうと同時に、地域の文化を継承していけたらいいと思う。松山市では、どのように取り組んでいるのか。</p> | <p>■可能<br/>         ■対応済<br/> <input type="checkbox"/>今年度中<br/> <input type="checkbox"/>次年度以降<br/> <input type="checkbox"/>検討中<br/> <input type="checkbox"/>不可能<br/> <input type="checkbox"/>その他</p> | <p>松山市では、さまざまな人がつながり支え合うまちを目指し、若者と高齢の方が一緒に活動する場づくりに取り組んでいます。高齢の方を中心に地域全体で支え合う基盤づくりを進めている「生活支援コーディネーター」が、高齢の方と中学生の交流の機会をつくっているほか、公民館では、農業や昔遊びの体験学習、獅子舞や船踊りなど伝統芸能の継承活動等で世代間交流を図っています。</p> <p>なお、タウンミーティング終了後、「学校行事で交流したい」と伺ったので、生活支援コーディネーターが学校に、地域とのつなぎ役として高齢の方との交流の場をつくれることを説明しました。今後も要望に応じて、一緒に交流の場づくりを進めていきます。</p>  | <p>福祉推進部<br/>         長寿福祉課<br/>         基幹型担当<br/>         089-948-6784</p> <p>教育委員会事務局<br/>         地域学習振興課<br/>         公民館元気育成担当<br/>         089-948-6918</p>   |

|   |   |   |  |   |
|---|---|---|--|---|
| 7 | <p>水族館は、天候に左右されない観光施設で、沿岸部につくれば観光客の消費拡大を狙える。生態系豊かな瀬戸内海に面する愛媛松山の特色を生かした水族館を建設してはどうか。</p> | <input type="checkbox"/> 可能<br><input type="checkbox"/> 対応済<br><input type="checkbox"/> 今年度中<br><input type="checkbox"/> 次年度以降<br><input type="checkbox"/> 検討中<br><input type="checkbox"/> 不可能<br><input checked="" type="checkbox"/> その他 | <p>水族館は、新しい観光施設として魅力的と考えています。平成28年に、地元経済団体などから建設の要望があり、松山市では、事業化の可能性を調査したところ、「民間のノウハウやネットワークでの整備が望ましい」との結論になりました。</p> <p>例えば、民間がつくった香川県にある「四国水族館」は、建設に約70億円かかり、同規模の水族館の年間の維持管理は約5～7億円必要と聞いています。</p> <p>今、松山市が建設して運営することは、限られた予算の中で難しいと考えていますが、民間企業から水族館をつくりたい要望があれば、お話を伺い、できる限り支援していきます。</p>   | <p>総合政策部<br/>         企画戦略課<br/>         政策経営・地方創生担当<br/>         089-948-6341</p>  |
| 8 | <p>イヨテツスポーツセンターが閉館し、プールやスケートを近くできなくなるので残念。新しくプールやスケートリンクをつくってほしい。</p>                   | <input type="checkbox"/> 可能<br><input type="checkbox"/> 対応済<br><input type="checkbox"/> 今年度中<br><input type="checkbox"/> 次年度以降<br><input type="checkbox"/> 検討中<br><input type="checkbox"/> 不可能<br><input checked="" type="checkbox"/> その他 | <p>松山市は、中央公園の「アクアパレットまつやま」と総合コミュニティセンターに、1年を通して楽しめる温水プールを整備し、年間で約30万人の方々にご利用いただいています。</p> <p>新たなプールやスケートリンクをつくるには、建設費のほか、毎年の維持管理費も必要です。</p> <p>例えば、新潟市アイスアリーナは建設に約22億円かかり、年間の維持管理は約1億1千万円必要と聞いています。</p> <p>松山市では、限られた予算を有効に使うため、まずは、今ある施設を長く使える維持管理を優先したいと考えています。</p> <p>なお、JR松山駅の周辺では、民間企業と一緒に、こどもアミューズメントや商業施設などの整備を検討し、にぎわいを生み出す拠点づくりを進めています。</p> | <p>坂の上の雲まちづくり部<br/>         スポーティングシティ推進課<br/>         施設担当<br/>         089-948-6597</p> <p>都市整備部<br/>         交通拠点整備課<br/>         松山駅周辺まちづくり担当<br/>         089-948-6467</p> |

|    |  |   |  |  |
|----|--|---|--|--|
| 9  | <p>地球温暖化、異常気象、有害鳥獣増加により、柑橘をはじめとする農業分野で、これまでどおり育て、出荷することが難しくなっている。</p> <p>松山市は、この現状をどう解決し、農家の収益を上げ、農業の未来を変えるのか。</p> | <p>■可能</p> <p>■対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p><input type="checkbox"/>その他</p>                        | <p>松山市は、農業の担い手不足と高齢化の課題を解決し、将来も長く続けていける新しい設備やデジタル技術の導入などを支援しています。</p> <p>また、農家の皆さんの収益を増やすため、「まつやま農林水産物ブランド」をウェブサイトや百貨店などのイベントでPRするほか、市長自らが東京の大田市場を訪れて、トップセールスを行うなど、首都圏を中心に良い値段でたくさん売れる取組にも力を入れています。</p> <p>さらに、有害鳥獣の被害を減らす防護柵の設置や捕獲を支援するほか、今年度(令和8年度)からは、米の安定した収穫を目指すため、暑さに強い品種の生産を支援するなど、農家の皆さんと一緒に、「儲かる農業」を推し進めています。</p>   | <p>農林水産部<br/>農林水産振興課<br/>生産支援担当<br/>089-948-6568<br/>担い手育成・農業DX担当<br/>089-948-6566<br/>流通担当<br/>089-948-6565<br/>鳥獣対策担当<br/>089-948-6567</p> |
| 10 | <p>JR松山駅周辺の整備は、なぜ2年前に文化施設建設の方向からアリーナを検討することになったのか。</p>   | <p><input type="checkbox"/>可能</p> <p><input type="checkbox"/>対応済</p> <p><input type="checkbox"/>今年度中</p> <p><input type="checkbox"/>次年度以降</p> <p><input type="checkbox"/>検討中</p> <p><input type="checkbox"/>不可能</p> <p>■その他</p> | <p>松山市は、平成27年から、JR松山駅周辺の車両基地跡地で、「文化創造」「活動支援」「賑わい交流」「交通アクセス」「防災」の機能を持つ交流拠点の整備を基本構想とし、人口減少や若者の都市圏流出などの課題を解決するため、魅力のある施設の検討を重ねてきました。</p> <p>そうした中、令和6年に、地域経済の発展に取り組む経済同友会から5,000席程度のアリーナ整備の提言をいただいたほか、国の方針もあり、全国ではプロスポーツやコンサートなどに使うアリーナ整備が進むなど、社会の動きが変わってきました。</p> <p>そこで、基本構想は変えず、より多くの人が集まり、にぎわいや地域経済への効果が期待できる「アリーナ」と、文化団体から要望のあった専門性の高い「文化ホール」の両方の実現を目指し、検討を進めることにしました。</p> | <p>都市整備部<br/>交通拠点整備課<br/>松山駅周辺まちづくり担当<br/>089-948-6467</p>   |

|    |  |   |  |   |
|----|--|---|--|---|
| 11 | 地球温暖化対策について、日本全体では、再生可能エネルギーのひとつである太陽光発電が多く普及されているが、松山市では、どのような対策を行っているのか。 | <input checked="" type="checkbox"/> 可能<br><input checked="" type="checkbox"/> 対応済<br><input type="checkbox"/> 今年度中<br><input type="checkbox"/> 次年度以降<br><input type="checkbox"/> 検討中<br><input type="checkbox"/> 不可能<br><input type="checkbox"/> その他            | <p>松山市では、再生可能エネルギーの利用を進め、環境に優しいまちを目指しています。</p> <p>住宅に太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置する費用を国と一緒に支援し、昨年度(令和7年度)は、95件を補助しました。</p> <p>また、走行時に二酸化炭素を出さない電気自動車などの購入費用を県と一緒に支援し、昨年度(令和7年度)は、159件を補助しました。</p> <p>さらに、今年(令和8年)3月からは、民間と協力して、空港周辺の市有地に太陽光発電施設を設置し、太陽光パネルをつけるのが難しい「道後温泉本館」や「松山城」などに電力を送っています。</p> <p>今後も、市民の皆さんや、国、県、民間企業と一緒に、地球温暖化対策に取り組んでいきます。</p>                                 | <p>環境部<br/>環境・ゼロカーボンシティ推進課<br/>ゼロカーボン推進担当<br/>089-948-6459</p>  |
| 12 | 若い世代に松山の魅力をもっと知ってもらうために、VTuberなどインフルエンサーとコラボする企画をしてほしい。                    | <input checked="" type="checkbox"/> 可能<br><input checked="" type="checkbox"/> 対応済<br><input checked="" type="checkbox"/> 今年度中<br><input type="checkbox"/> 次年度以降<br><input type="checkbox"/> 検討中<br><input type="checkbox"/> 不可能<br><input type="checkbox"/> その他 | <p>松山市は、市の魅力を多くの人に知ってもらうため、発信力のある方々にご協力いただいています。</p> <p>令和6年度は、VTuber 天宮ころさんとコラボし、松山が舞台の劇場アニメ「がんばっていきまっしょい」に出てくる風景やグルメの紹介をYouTubeに公開し、1週間で1万回以上再生されました。</p> <p>昨年度(令和7年度)は、若者に人気のインフルエンサー ui(うい)さんや、台湾で活躍するインフルエンサーなどとコラボしました。</p> <p>特にuiさんの松山城を紹介する動画は、200万回以上再生され、「ぜひ行ってみたい」とのコメントも多くいただき、大きな反響がありました。</p> <p>今年度(令和8年度)も引き続き、国内や海外で人気のインフルエンサーと一緒に、松山の魅力を発信していきます。</p> | <p>総合政策部<br/>シティプロモーション推進課<br/>広報・魅力発信担当<br/>089-948-6877</p> <p>産業経済部<br/>道後温泉事務所<br/>活性化イベント担当<br/>089-921-6464</p> <p>観光・国際交流課<br/>インバウンド誘致担当<br/>089-948-6986</p> |